

分級機内蔵型 乾式ビーズミル

シグマドライ[®]

開発経緯

当社ではこれまで、2008年に乾式ビーズミル『ドライスター』、2010年にオリジナル分級機『セパアルファ』を発売してきており、納入実績を上げてきました。また、ドライスターとセパアルファを組み合わせた閉回路粉碎システム『SDA-Lシステム』を提案し、粗粒カットなどのご要望に応じてきました。

分級機内蔵型 乾式ビーズミル シグマドライはそれら技術を複合化させた、シンプルでコンパクトな装置として開発され、これまでよりもさらに効率的に乾式粉碎を行うことが可能となりました。1台の機械で理想的な自由粉碎^{*}を実現します。

強力粉碎構造

ビーズの動きを強力にする特殊ピンの採用により強力粉碎を実現。
空気の流れを考慮した粉碎室

分散ゾーンで凝集体を分散

凝集した粒子をほぐし、効率よく微粉を回収

粗粒カット

高精度の分級機を採用。
軸シールの微調整不要で、取り扱い・メンテナンス容易。
カットポイントdMAX=7~10 μ m程度

配置スペースの極小化

粉碎助剤量の低減

シャープな粒度分布

容易な粒度コントロール

型式：SGD12.5

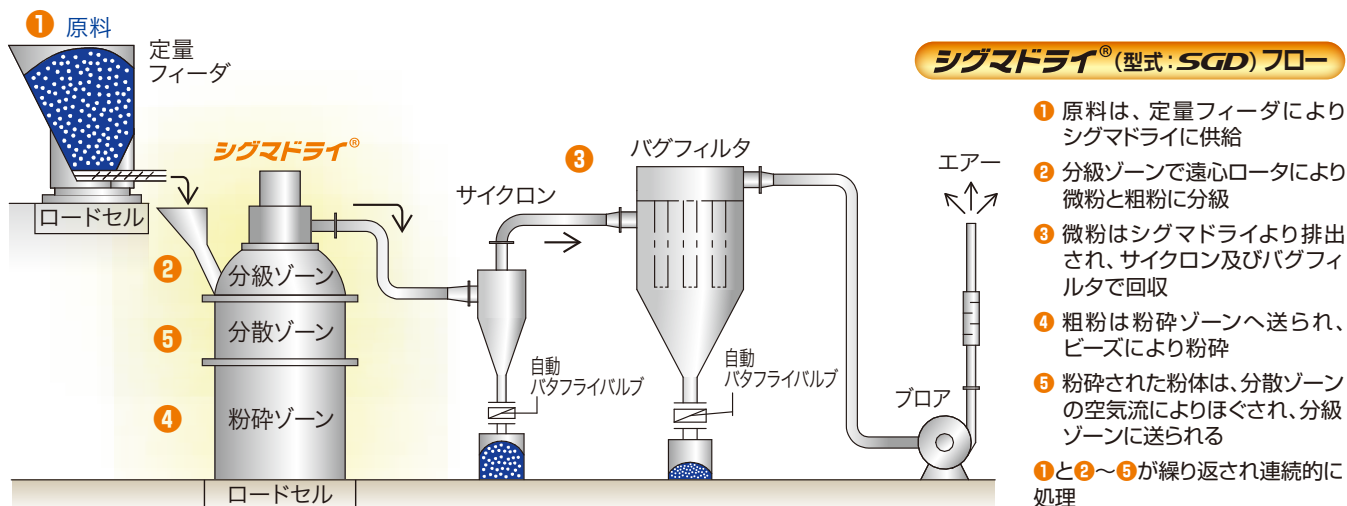


^{*}自由粉碎…微粉を除去して十分に力の伝達が可能な状態で粉碎する操作のこと。粉碎の過程では微粉が増加し、その微粉自体が緩衝剤となり粉碎速度や粉碎のエネルギーを低下させることがある。

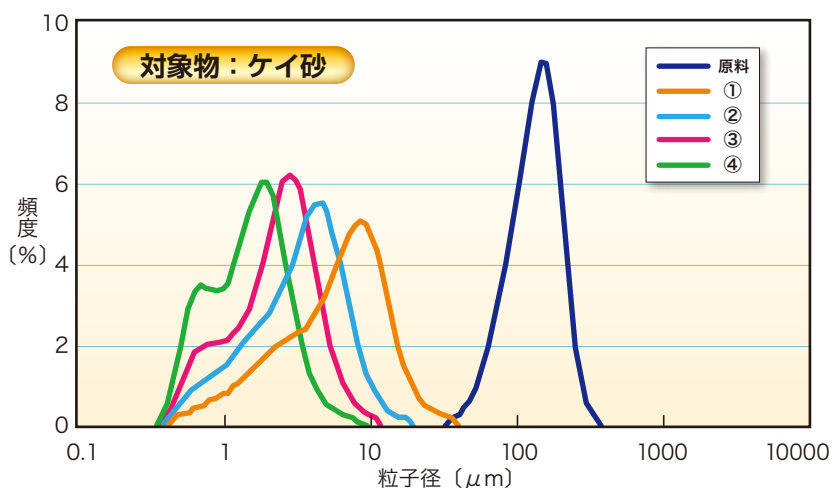
見えないことで、未来を拓く

アシザワ・ファインテック株式会社

ユニット図



シグマドライ®による粉碎データ <SGD12.5の分級機回転数とプロア空気量の調整による粒度分布の違い>



	運転条件		粒子径 (μm)	
	分級機回転数 (rpm)	風量 (m³/min)	d50	dMAX
原料	-	-	130.1	352.0
①	3,000	4	6.07	37.0
②	5,000	4	3.34	18.5
③	7,000	4	2.28	11.0
④	7,000	3	1.48	10.1

仕様

型式	SGD 12.5	SGD 25	SGD 50	SGD 125
粉碎用電動機 (kW)	7.5~		11~	
分級用電動機 (kW)	2.2~		5.5~	
使用風量 (m³/min)	2~4	4~8	8~20	20~50
寸法 W×D×H (mm)	800×1300×1900	1000×1600×2400	1300×2000×3000	1400×2300×3500
能力比	1	2	4	10
接粉部材質	セラミックス、金属 (SGD125は金属のみ)			

※数値は代表的な例で、仕様は予告なしに変更することがあります。

用途

電池材料 (正極材、負極材)、電子部品材料、フェライト、各種ガラス、各種セラミックス (アルミナ、窒化ケイ素など)、カーボン、セメント、鉄鋼スラグ、フライアッシュ、研磨剤、シリカ、無機物全般、食品 など

見えないことで、未来を拓く

アシザワ・ファインテック株式会社

本社・工場・実験室 〒275-8572 千葉県習志野市茜浜1-4-2 TEL 047-453-8111 FAX 047-453-8378

大阪支店 〒564-0082 大阪府吹田市片山町4-15-13 TEL 06-6389-7700 FAX 06-6389-7710

<https://www.ashizawa.com> E-mail sal@ashizawa.com